

# 研究発表プログラム

留意事項：

- (1) 講演時間 20 分の招待講演の導入に伴い、各会場で発表開始時間が異なりますので、ご注意ください。なお、招待講演は背景をグレーで表示しています。
- (2) 講演番号は、“セッション番号－発表番号”の形式で表示しています。
- (3) 講演番号に下線が付いている講演は、「若手優秀発表賞」の候補となる講演です。

# 日本海洋学会2016年度春季大会 セッション日程表

時間の目安 (時) 9		10	11	12	13	14	15	16	17	18	
日付	会場										
3月15日	第1会場	安田講堂	16S03 亜熱帯-亜寒帯循環境界の物理・生物地球化学過程 16S14 海面熱・運動量・淡水フラックスと海洋変動 16S08 実用的な海洋の予測システム 16S25 海洋プラスチック汚染・漂流漂着ゴミ問題								
	第2会場	小柴ホール									
	第3会場	山上会館 大会議室									
	第4会場	理学部1号館 336号室									
3月16日	第1会場	安田講堂	16S04 インド-太平洋域の物理、生物地球化学と気候変動 16S05 南大洋研究の新展開 16S20 海洋酸性化の現状把握、将来予測と生態系への影響評価 16S17 内部波の力学と海洋諸過程における役割								
	第2会場	小柴ホール									
	第3会場	山上会館 大会議室									
	第4会場	理学部1号館 336号室									
3月17日	第1会場	安田講堂	16S11 高精度海洋観測に基づく長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発 16S16 海洋中規模渦研究の成果と今後の展望 16S23 海底堆積物における放射性核種の存在量の分布特性とその変動要因解析 16S19 プランクトンの分布と多様性								
	第2会場	小柴ホール									
	第3会場	山上会館									
	第4会場	理学部1号館 336号室									
3月15日	ポスター立会い説明		16S02 中緯度大気海洋相互作用								
			16S07 数ヶ月から数年先の気候変動予測と海洋の役割								
			16S01 北極海環境変動								
			16S21 微量元素・同位体・栄養塩の生物地球化学								
		16S18 乱流混合と物理、化学、生物過程									
総会＋受賞記念講演											
		16S10 地球温暖化/ハイエイトスと潜在的プーストに対する海洋熱循環の役割									
		16S09 地球温暖化に関する分野横断の海洋研究									
		16S15 縁辺海における力学と生物地球化学過程									
		16S24 東日本大震災・福島原発事故の広域で長期におよぶ影響									
		16S19 プランクトンの分布と多様性(続き)									
		16S26 一般(生物)									

3月15日(火)午前

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	【16S03 亜熱帯-亜寒帯循環境界の物理・生物地球化学過程】		
	★座長 三寺史夫(北大低温研)		
9:25 (20分)	16S03-01 【招待講演】北西太平洋の多獲性小型浮魚類にとっての準定常ジェットとその下流の千島列島東方沖亜寒帯域の役割…○川端淳(水産庁)・上村泰洋(水研セ中央水研)・須原三加(水研セ中央水研)・奥村大志(水研セ中央水研)・由上龍嗣(水研セ中央水研)・渡邊千夏子(水研セ中央水研)・巢山哲(水研セ東北水研)・中神正康(水研セ東北水研)		【16S14 海面熱・運動量・淡水フラックスと海洋変動】
			★座長 額綱慎也(JAMSTEC)
9:45	16S03-02 亜寒帯・ベーリング海に流入する黒潮水の移動経路の解析…○藤井陽介(気象研)・三寺史夫(北大低温研)・中村知裕(北大低温研)・西垣肇(大分大)・美山透(JAMSTEC)・伊藤進一(東大大気海洋研)・和川拓(日本海水研)	9:40	16S14-01 新たな海洋観測時代の衛星海面フラックスデータセット:J-OFURO3…○富田裕之(名大宇宙地球研)・久保田雅久(東海大海洋)・豊田邦夫(東海大海洋)・加古真一郎(鹿児島大院)・日原勉(東海大海洋)・亀田傑(東海大海洋)
10:00	16S03-03 黒潮主流直下で強化される二重拡散対流…○長井健容(海洋大院)・井上龍一郎(JAMSTEC)・Amit Tandon(Univ. Mass. Dartmouth)・山崎秀勝(海洋大院)	10:55 (20分)	16S14-02 【招待講演】全球降水観測計画による高精度・高頻度な衛星降水観測…○久保田拓志(JAXA)・可知美佐子(JAXA)・沖理子(JAXA)・正木岳志(JAXA)
	★座長 伊藤進一(東大大気海洋研)		
10:15	16S03-04 漂流ブイを用いた北太平洋移行領域と準定常ジェットの観測…○三寺史夫(北大低温研)・奥西武(水研セ東北水研)・伊藤進一(東大大気海洋研)・和川拓(日本海水研)・長谷川大介(水研セ東北水研)・美山透(JAMSTEC)・高塚徹(北大低温研)	10:15	16S14-03 太平洋における運動量フラックスデータセットの相互比較—NCEP/NCAR再解析とQSCAT/J-OFURO—…○亀田傑(東海大海洋)・豊田邦夫(東海大海洋)
10:30	16S03-05 JCOPE2再解析データで見た2015年の親潮の異常…○美山透(JAMSTEC)・三寺史夫(北大低温研)・西垣肇(大分大)	10:30	16S14-04 全球潜熱フラックスプロダクトの相互比較…○久保田雅久(東海大海洋)・富田裕之(名大宇宙地球研)・日原勉(東海大海洋)
			★座長 富田裕之(名大宇宙地球研)
10:45	16S03-06 黒潮親潮移行域における硝酸塩の水平輸送量の収支…○小松幸生(東大院新領域)・廣江豊(水研セ中央水研)・安田一郎(東大大気海洋研)・増島雅親(水研セ中央水研)	10:45	16S14-05 AMSR2 10GHz 観測SSTの品質管理と日別最適内挿SSTデータセットにおけるインパクト…○細田皇太郎(東北大院理)・境田太樹(東北大院理)
	★座長 鈴木光次(北大院地球環境)		
11:00	16S03-07 南北太平洋における海洋大気エアロゾル中無機態窒素の海洋への沈着量の推定…○孫思依(東大院)・成田祥(東大大気海洋研)・三木祐介(東京理科大)・河田綾(日本気象協会)・植松光夫(東大大気海洋研)	11:00	16S14-06 海面塩分経年変動の垂表層への影響…○古恵亮(JAMSTEC)・高玉孝平(ハワイ大IPRC)・N. Schneider(ハワイ大IPRC)・野中正見(JAMSTEC)・佐々木英治(JAMSTEC)・田口文明(JAMSTEC)
11:15	16S03-08 亜熱帯モード水形成域における冬季-春季の植物プランクトンブルーム…○松本和彦(JAMSTEC)・笹岡晃正(JAMSTEC)・本多牧生(JAMSTEC)	11:15	16S14-07 北西太平洋での春夏季の季節躍層下への低塩分水の浸透…○細田滋毅(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)
11:30	16S03-09 ラン藻Synechococcusの系統型による北太平洋とその縁辺海域の海洋区系…○中村翠珠(北大院環境)・○鈴木光次(北大院地球環境)・遠藤寿(北大院地球環境)	11:30	16S14-08 ひまわり8号、及び、低軌道衛星による海面温度監視…○栗原幸雄(JAXA EORC)・可知美佐子(JAXA EORC)・村上浩(JAXA EORC)
11:45	16S03-10 環境適性にに基づいた北太平洋における植物プランクトンのサイズ構造のモデル開発…○Chen Bingzhang(JAMSTEC)・S. Lan Smith(JAMSTEC)	11:45	16S14-09 平塚海洋観測塔でのGNSS-R観測…○市川香(九大応力研)・海老沼拓史(中部大工)・田村仁(港湾空港技研)・富田裕之(名大宇宙地球研)・鈴木直弥(近大理工)・早稲田卓爾(東大新領域)・磯口治(RESTEC)

3月15日(火)午前

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
			【16S25 海洋プラスチック汚染・漂流漂着ゴミ問題】
	【16S08 実用的な海洋の予測システム】		★座長 磯辺篤彦(九大応力研)
	★座長 稲津大祐(東大海洋アライアンス)	9:00	16S25 海洋プラスチック汚染と海洋学…○磯辺篤彦(九大応力研)-01
9:10	16S08 津波来襲時における湧水振動の動的応答特性に関する考察…○遠藤貴洋(東大海洋アライアンス)・稲津大祐(東大海洋アライアンス)・早稲田卓爾(東大院新領域)・田島芳満(東大院工)・日比谷紀之(東大院理)	9:15	16S25 東アジア周辺海域におけるマイクロプラスチックの輸送過程…○岩崎慎介(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)・加古真一郎(鹿児島大理工)
9:25	16S08 津波による海洋環境擾乱の予測…○林美鶴(神戸大自然科学)・中田聡史(神戸大院海事科学)・鈴木隼人(神戸大院海事科学)・越村俊一(東北大災害科学研)・小林英一(神戸大院海事科学)	9:30 (15分)	16S25 【招待講演】西部太平洋における微小プラスチック片の分布について…○内田圭一(海洋大)・萩田隆一(海洋大)・林敏史(海洋大)・東海正(海洋大)・磯辺篤彦(九大応力研)
9:40	16S08 巨大津波襲来時における避航のための危険海域の抽出…○中田聡史(神戸大院海事科学)・林美鶴(神戸大内海域セ)・越村俊一(東北大災害科学研)・小林英一(神戸大院海事科学)	9:45	16S25 新島和田浜海岸上における微小木片の動態について—マイクロプラスチック海岸滞留時間モデル開発に向けて—…○森啓太(愛媛大工)・山本翼(愛媛大工)・日向博文(愛媛大院工)
9:55 (20分)	16S08 【招待講演】沖合津波観測による波源逆解析に基づく近地津波の即時予測…○対馬弘晃(気象研)		★座長 高田秀重(農工大)
	★座長 中田聡史(神戸大院海事科学)	10:00	16S25 International Pellet Watch:マイクロプラスチックに吸着している有機汚染物質…○高田秀重(農工大)・山下麗(農工大)・Geok Bee Yeo(農工大)・近藤敦子(農工大)・吉田隆(農工大)
10:15	16S08 リアルタイム漁場予測のための海洋環境解析・予測システム…○田中裕介(JAMSTEC)・若松剛(JAMSTEC)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・石崎廣(気象研)・西川史朗(JAMSTEC)・西川悠(日本学術振興会)・碓氷典久(気象研)・藤井陽介(気象研)・石川洋一(JAMSTEC)	10:15	16S25 海洋表層水中マイクロプラスチックの残留性有機汚染物質分析…○岡崎陽平(農工大)・高田秀重(農工大)・山下麗(農工大)・水川薫子(農工大)・内田圭一(海洋大)・東海正(海洋大)・宮尾孝(気象庁)・Nicole Trenholm(Ocean Research Project)
10:30	16S08 日本海西部海域におけるズワイガニ幼生の輸送シミュレーション…○久保田泰士(愛媛大院理工)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・王玉成(愛媛大沿岸セ)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)	10:30	16S25 東京湾の魚類からのマイクロプラスチック検出…○田中厚資(農工大)・高田秀重(農工大)・岡崎陽平(農工大)
10:45	16S08 幼稚仔分散評価のための粒子追跡モデルの感度解析…○小裕大地(神戸大院)・内山雄介(神戸大院)・御手洗哲司(沖縄科技院大)	10:45	16S25 柱状堆積物を用いたマイクロプラスチック汚染のトレンド解析…○松隈ゆかり(農工大)・○山下麗(農工大)・高田秀重(農工大)
	★座長 遠藤貴洋(東大海洋アライアンス)		★座長 日向博文(愛媛大院工)
11:00	16S08 海洋内部・海面・海上の非静力学過程についてのモデル研究と診断手法の開発…○相木秀則(名大宇宙地球研)	11:00	16S25 沖合域における漂流ゴミの分布について…○東海正(海洋大)・内田圭一(海洋大)・北門利英(海洋大)・村田博明(海洋大)・磯辺篤彦(九大応力研)・野田明(海洋大)・林敏史(海洋大)・濱田浩明(海洋大)・萩田隆一(海洋大)
11:15	16S08 A 20-Year High-Resolution Wave Resource Assessment of Japan…○Webb, Adrean(東大院新領域)・早稲田卓爾(東大院新領域)・清松啓司(東大院新領域)	11:15	16S25 海浜流による海岸漂着プラスチックの再漂流過程…○片岡智哉(国総研)・日向博文(愛媛大院工)・加藤茂(豊橋技科大)
11:30	16S08 日本周辺海域における潮汐を解像した高解像度海洋再解析…○OVARLAMOV Sergey(JAMSTEC)・宮澤泰正(JAMSTEC)・美山透(JAMSTEC)・早稲田卓爾(東大院新領域)	11:30	16S25 漂着プラスチック滞留時間計測のための調査区画設定方法について…○片岡智哉(国総研)・○日向博文(愛媛大院工)
11:45	16S08 High resolution modeling of ocean current energy in the Tokara Strait…○王彬(九大応力研)・劉天然(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)・山城徹(鹿児島大工)	11:45	16S25 Webカメラを用いたアメリカ西海岸の海岸漂着ゴミ連続観測…○加古真一郎(鹿大院理工)・杉園周仁(鹿大工)・片岡智哉(国総研)・油布圭(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)

3月15日(火)午後

13:00 : 14:00	ポスターセッション立ち会い説明 (安田講堂周回路 および 小柴ホール前ロビー) (セッション 16S01, 16S02, 16S04, 16S05, 16S07, 16S08, 16S12, 16S14, 16S18, 16S25, 16S26(-P09~P15))		
開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	【16S02 中緯度大気海洋相互作用】		【16S07 数ヶ月から数年先の気候変動予測と海洋の役割】
	★座長 杉本周作(東北大学際研)		★座長 土井威志(JAMSTEC)
14:00 (20分)	16S02 【招待講演】高解像度海面水温データを与えた全球大気再 -01 解析JRA55追加プロダクト…○中村尚(東大先端研)・釜塚 弘隆(気象研)・小林ちあき(気象研)・升永竜介(東大先端 研)・岡島悟(東大先端研)	14:00 (20分)	16S07 【招待講演】気象庁現業季節アンサンブル予報システム… -01 ○高谷祐平(気象庁)・安田珠幾(気象庁)・平原翔二(気象 庁)・松枝聡子(気象庁)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気 象研)・杉本裕之(気象庁)・森浩敏(気象庁)・松川知純(気 象庁)・石川一郎(気象庁)・久保勇太郎(気象庁)・足立典之 (沖縄気象台)・長澤亮二(気象庁)・山中吾郎(気象研)・倉 賀野連(気象研)・新保明彦(気象庁)・尾瀬智昭(気象研)
14:20	16S02 南インド洋の下層雲形成に対する海洋前線帯の重要性… -02 ○宮本歩(東大先端研)・中村尚(東大先端研)・宮坂貴文 (東大先端研)	14:20	16S07 太平洋十年規模変動に伴う南太平洋の水温偏差がENSO -02 予測に与える影響…○今田由紀子(気象研)・○建部洋晶 (JAMSTEC)・渡部雅浩(東大気海洋研)・石井正好(気象 研)・木本昌秀(東大気海洋研)
14:35	16S02 黒潮統流域3隻同時観測から明らかとなったSSTフロントが -03 駆動する風…○西川はつみ(三重大)・立花義裕(三重大)・ 川合義美(JAMSTEC)・吉岡真由美(名大)・中村尚(東大先 端研)	14:35	16S07 異なる時間スケールの変動現象を考慮に入れたエルニー -03 ニョ予測…○増田周平(JAMSTEC)・John P. Matthews(京 大)・石川洋一(JAMSTEC)・望月崇(JAMSTEC)・田中祐介 (JAMSTEC)・淡路敏之(京大)
14:50	16S02 冬季黒潮・黒潮統流域における大気-海洋相互作用 -海 -04 上風における低気圧性渦活動の発生・発達機構…○亀村 光(東海大院)・菅田邦夫(東海大海洋)	14:50	16S07 正のインド洋ダイポールモード現象の予測精度に見られる -04 発達過程依存性…○谷崎知穂(東大院理)・東塚知己(東大 院理)・土井威志(JAMSTEC)・山形俊男(JAMSTEC)
15:05	16S02 冬季楔形低圧部強度10年規模変動とその要因…○木村寛 -05 志(東北大院理)・杉本周作(東北大院理)・須賀利雄(東北 大院理)	15:05	16S07 ベーリング海の海水後退と北アメリカの厳冬を引き起こす新 -05 たな要因~夏季北太平洋のプレコンディショニング…○中野 渡拓也(極地研)・猪上淳(極地研)・佐藤和敏(極地研)・菊 地隆(JAMSTEC)
	★座長 佐々木克徳(北大院理)		
15:20	16S02 黒潮・親潮統流域の十年規模変動に伴う海面水温偏差に対 -06 する大規模大気応答の可能性とそのメカニズム…○岡島悟 (東大先端研)・中村尚(東大先端研)・西井和晃(東大先端 研)・宮坂貴文(東大先端研)・吉田聡(JAMSTEC)・田口文 明(JAMSTEC)	入れ替え 時間10分	【16S12 衛星海色観測による海洋生物圏研究:気候変動ミッション GCOM-Cの利用に向けて】
15:35 (20分)	16S02 【招待講演】北西太平洋海面水温前線に対する大気応答実 -07 験…○吉田聡(JAMSTEC)・見延庄士郎(北大院理)	15:30	16S12 衛星海色観測による海洋生物圏研究:GCOM-Cの利用に向 -01 けて…○村上浩(JAXA)・虎谷充浩(東海大工)・平諱享(北 大院水産)・鈴木光次(北大院地球環境)・平田貴文(北大院 地球環境)・小林拓(山梨大生命環境)・作野裕司(広島大院 工)・藤原周(JAMSTEC)・齊藤誠一(北大北極セ)・石坂丞 二(名大宇宙地球研)
15:55	16S02 中緯度海洋が大気の潜在的予測可能性へ与える影響…○ -08 西井和晃(東大先端研)・田口文明(JAMSTEC)・吉田聡 (JAMSTEC)・中村尚(東大先端研)・小坂優(東大先端研)・ 宮坂貴文(東大先端研)	15:45	16S12 衛星海色観測における気体分子やエアロゾルによる吸収や -02 散乱の影響…○虎谷充浩(東海大工)
16:10	16S02 Possible Feedback of SST in the Sea of Japan to -09 Extratropical Cyclones…○趙寧(九大総理工)・岩崎慎介 (九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)	16:00	16S12 気候変動観測ミッション多波長光学放射計のための海洋生 -03 物・生物地球化学変数の衛星観測技術開発…○平田貴文 (北大院)・山下洋平(北大院)・Nick Hardman-Mountford (CSIRO)・Astrid Bracher(Univ. of Bremen/AWI)・Artur Palocz(DTU-AQUA)・松岡敦(Laval Univ.)・相田(野口)真 希(JAMSTEC)・Seung-Hyung Son(NOAA)

3月15日(火)午後

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
13:00 : 14:00	ポスターセッション立ち会い説明 (安田講堂周回路 および 小柴ホール前ロビー) (セッション 16S01, 16S02, 16S04, 16S05, 16S07, 16S08, 16S12, 16S14, 16S18, 16S25, 16S26(-P09~P15))		
	<b>【16S01 北極海環境変動】</b>		<b>【16S21 微量元素・同位体・栄養塩の生物地球化学】</b>
	★座長 渡邊英嗣(JAMSTEC)		★座長 大木淳之(北大院水産)
14:00	16S01 北極海の熱淡水輸送量の季節変動…○坪内崇真(Alfred Wegener Institute for Polar and Marine Research)・Sheldon Bacon(National Oceanography Centre)・Alberto Naveira Garabato(Univ. of Southampton)	14:00	16S21-01 耳石の酸素安定同位体比と海洋同化モデルを用いたマイワシの回遊履歴推定…○坂本達也(東大大海研)・小松幸生(東大新領域/東大大海研)・白井厚太郎(東大大海研)・上村泰洋(水研セ中央)・渡邊千夏子(水研セ中央)・川端淳(水産庁)・米田道夫(水研セ瀬戸内)・石村豊穂(茨城高専)・樋口富彦(東大大海研)・瀬藤聡(水研セ中央)・清水学(水研セ中央)
14:15	16S01 バレンツ海における大西洋水の水塊変質に関するモデリング研究…○川崎高雄(極地研)・羽角博康(東大大気海洋研)	14:15	16S21-02 2012年以降の岩手県大槌湾における白金濃度の分布と挙動…○真塩麻彩実(東大大気海洋研)・小畑元(東大大気海洋研)・福田秀樹(東大大気海洋研)・小川浩史(東大大気海洋研)
14:30	16S01 ベーリング海峡通過流量とベーリング海北部の塩分との関係…○川合義美(JAMSTEC)・長船哲史(JAMSTEC)・増田周平(JAMSTEC)・小室芳樹(JAMSTEC)	14:30	16S21-03 Distribution and speciation of copper in seawater of the East China Sea…○黄国宏(東大大気海洋研)・金泰辰(東大大気海洋研)・小畑元(東大大気海洋研)・蒲生俊敬(東大大気海洋研)
14:45	16S01 季節海水域化する北極海の海水-海洋アルベドフィードバック効果…○柏瀬陽彦(極地研)・大島慶一郎(北大低温研)・二橋創平(苫小牧高専)・Hajo Eicken(アラスカ大)	14:45	16S21-04 北太平洋、ベーリング海、北極海表面水中の希土類元素およびNd同位体比の分布…○原拓治(東大大気海洋研)・小畑元(東大大気海洋研)・蒲生俊敬(東大大気海洋研)・田副博文(弘前大被ばく医療総合研)
15:00	16S01 北極海におけるAquarius推定海面塩分の検証…○溝端浩平(海洋大院)・佐藤平理(海洋大海洋科学)	15:00 (20分)	16S21-05 【招待講演】海洋における鉄の起源とその濃度をコントロールする主要要因…○久万健志(北大院水産)・磯田豊(北大院水産)
	★座長 野村大樹(北大水産)		★座長 小畑元(東大大気海洋研)
15:15	16S01 グリーンランド氷河融解水を起源とする高濁度水ブルームのモデリング…○松村義正(北大低温研)・大橋良彦(北大低温研)・青木茂(北大低温研)・杉山慎(北大低温研)	15:20	16S21-06 北西太平洋混合水域におけるイソプレンの時空間分布…○福田紗和(北大院水産)・大木淳之(北大院水産)・黒田寛(水研セ北海道水研)・葛西広海(水研セ北海道水研)・田所和明(水研セ東北水研)・桑田晃(水研セ東北水研)
15:30	16S01 アラスカ沖バロー沿岸ポリニヤにおける海水生産量の経年変動…○平野大輔(極地研)・深町康(北大低温研)・渡邊英嗣(JAMSTEC)・大島慶一郎(北大低温研)・岩本勉之(紋別市役所)・Andrew Mahoney(Univ. of Alaska Fairbanks)・Hajo Eicken(Univ. of Alaska Fairbanks)・清水大輔(極地研)・田村岳史(極地研)	15:35	16S21-07 南北太平洋亜熱帯域における各形態リンの空間分布…○江濱誠(東京海洋大院)・橋濱史典(東京海洋大院)・齊藤宏明(東大大気海洋研)・山口珠葉(東大院)・佐藤光秀(東大院)・塩崎拓平(東大大気海洋研)・福田秀樹(東大大気海洋研)・小川浩史(東大大気海洋研)・神田稔太(東京海洋大院)
15:45	16S01 北極海の中規模渦内で観測された近慣性内部重力波の高エネルギー散逸過程について…○川口悠介(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・猪上淳(極地研)・竹田大樹(学芸大/JAMSTEC)・前野克尚((株)グローバルオーシャンデベロップメント)・大島和裕(JAMSTEC)	15:50	16S21-08 北海道噴火湾海盆域底層における栄養塩の挙動…○佐々木翔(北大院水産)・久万健志(北大院水産)・大木淳之(北大院水産)・大西広二(北大院水産)
16:00	16S01 2015年「みらい」北極航海で捉えた海洋構造と植物プランクトン分布…○西野茂人(JAMSTEC)・川口悠介(JAMSTEC)・藤原周(JAMSTEC)・竹田大樹(学芸大院)・大島和裕(JAMSTEC)	16:05	16S21-09 Role of Superficial layer on nutrient fluxes across the Sediment-Water Interface of coastal sediment…○Jidapa Koomklang(Kagawa Univ.)・Toshimasa Asahi(Kagawa Univ.)・Hitomi Yamaguchi(Kagawa Univ.)・Kuninao Tada(Kagawa Univ.)

3月15日(火)午後(続き)

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	【16S02 中緯度大気海洋相互作用】(続き)		【16S12 衛星海色観測による海洋生物圏研究:気候変動ミッション GCOM-Cの利用に向けて】(続き)
16:25	16S02 高解像度大気海洋結合モデルを用いた台風強度予測…○伊藤耕介(琉球大)・黒田徹(気象研)・和田章義(気象研)・斉藤和雄(気象研)	16:15	16S12 SGLI/GCOM-Cのための純基礎生産推定アルゴリズム…○平譚享(北大院水産)・夫津木亮介(北大院水産)・新明克人(北大院水産)・藤原周(JAMSTEC)・伊佐田智規(北大FSC)・高尾信太郎(北大院地球環境)・鈴木光次(北大院地球環境)・渡邊豊(北大院地球環境)・野坂裕一(石巻専修大)
	★座長 西井和晃(東大先端研)		★座長 村上浩(JAXA)
16:40	16S02 Upper ocean response to typhoon, focusing on rightward bias using an ideal 3D model…○HongChul-hoon(Pukyong National Univ.)・Masuda Akira(Kyushu Univ.)・Hirose Naoki(Kyushu Univ.)	16:30	16S12 GCOM-C基礎生産および赤潮アルゴリズムの開発とその展望…○石坂丞二(名大宇宙地球研)
16:55	16S02 南半球中緯度海域における乱流強度と風波についての解析…○北祐樹(東大院)・早稲田卓爾(東大院)・西田智哉(伊藤忠テクノソリューションズ)・Peter Jansen(CSIRO)・Eric Schulz(Bureau of Meteorology)	16:45	16S12 多波長イメージ分光放射計を用いた沿岸域海色リモートセンシング…○杉山領(東海大海洋)・大石友彦(東海大海洋)・田中昭彦(東海大海洋)・丹佑之(国際海洋開発)
17:10	16S02 北太平洋中央部における季節躍層強度変動が翌冬季混合層深度に与える影響…○山口凌平(東北大院理)・杉本周作(東北大院理)・須賀利雄(東北大院理/JAMSTEC)	17:00	16S12 GOCIデータを利用した備後灘周辺のクロロフィルa分布推定…○作野裕司(広島大院)・王作敏(広島大院)
17:25	16S02 領域海洋モデルによる日本沿岸水位変動の過去100年再現実験…○佐々木克徳(北大院理)・鷲頭遠亮(北大理)	17:15	16S12 人工衛星海色資料に基づく黒潮内側域春季ブルームの経年変化…○清水勇吾(水研中央水研)・瀬藤聡(水研中央水研)・日高清隆(水研中央水研)・村上浩(JAXA)
		17:30	16S12 黒潮変動に起因する土佐湾への栄養塩供給過程…○黒田寛(水研センター)・高須賀明典(水研センター)・児玉武稔(水研センター)・広田祐一(水研センター)・瀬藤聡(水研センター)・青木一弘(水研センター)

3月15日(火)午後(続き)

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
	【16S01 北極海環境変動】(続き)		【16S18 乱流混合と物理、化学、生物過程】
	★座長 川合美千代(東京海洋大)		★座長 吉川裕(京大院理)
16:15	16S01 北極海における炭酸カルシウム飽和度の季節変動…○川合美千代(海洋大)・長谷川美香(海洋大)・菊地隆(JAMSTEC)	16:25	16S18 熱フラックスの日変化と海面吹送流速の風速依存性…井手善彦((株)エコー)・○吉川裕(京大院理)
16:30	16S01 海洋化学データが示す北極海循環と物質循環:表層から下層まで…○池田元美(北大)・田中伸一(東大)・渡邊豊(北大)	16:40	16S18 内部潮汐が有明海の成層形成過程に果たす役割…○堤英輔(九大応力研)・松野健(九大応力研)
16:45	16S01 厳冬期北極海漂流観測で得られた海水表面でのプロモホルム濃度極大…○野村大樹(北大院)・大木淳之(北大低温研)・Mats Granskog(ノルウェー極地研)・Anna Silyakova(トロムソ大学)・Bruno Delille(リエージュ大学)・Gerhard Dieckmann(アルフレッドウェゲナー極地海洋研)・今井良輔(北大水産)	16:55	16S18 北極海チャクチ陸棚域での海洋混合層に関する観測研究—近慣性内部重力波に注目して—…○川口悠介(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・猪上淳(極地研/JAMSTEC)
17:00	16S01 Northwind深海平原における太平洋冬季水のpCO <sub>2</sub> 通年観測…○小野寺丈尚太郎(JAMSTEC)・Anders Tengberg(AADI/Univ. of Gothenburg)・Daria Atamanchuk(Univ. of Gothenburg)・西野茂人(JAMSTEC)・渡邊英嗣(JAMSTEC)・伊東素代(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)・小栗一将(JAMSTEC)・原田尚美(JAMSTEC)	17:10	16S18 ベーリング海南東部陸棚域から大陸斜面域への溶存鉄輸送量の見積もり…○田中雄大(東大大気海洋研)・安田一郎(東大大気海洋研)・久万健志(北大院水産)・西岡純(北大低温研)
17:15	16S01 チャクチ海陸棚域における秋季強風イベント前後の植物プランクトン群集組成の変化…○藤原周(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・平譯享(北大水産)・鈴木光次(北大地球環境)・小野寺丈尚太郎(JAMSTEC)・伊藤史織(JAMSTEC)・川口悠介(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)	17:25	16S18 海水結氷期における海底堆積物の上方輸送の観測…○伊藤優人(北大院環境)・大島慶一郎(北大低温研)・西岡純(北大低温研)・楠本仁麦((株)ハイドロシステム開発)・水田元太(北大院環境)・深町康(北大低温研)
17:30	16S01 西部北極海における植物プランクトンサイズ組成とベントスの分布シフトの評価…○和賀久朋(北大院)・平譯享(北大院)・藤原周(JAMSTEC)・Jacqueline M. Grebmeier(メリーランド大)・齊藤誠一(北大北極セ)	17:40	16S18 In-situ observation of aggregates using an imaging device : turbulence and aggregation…○竹内茉莉香(海洋大)・山崎秀勝(海洋大)・Mark J. Doubell(South Australian Research and Development Institute)



3月16日(水)午前

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
			【16S05 南大洋研究の新展開】
			★座長 大島慶一郎(北大低温研)
	【16S04 インド-太平洋域の物理、生物地球化学と気候変動】	8:50 (20分)	16S05 -01 【招待講演】南大洋の海水トレンドの要因…○草原和弥(タスマニア大 ACE CRC)・Guy D. Williams(タスマニア大 IMAS)・Robert Massom(Australian Antarctic Division)・Phil Reid(Australian Bureau of Meteorology)・羽角博康(東京大学 AORI)
		9:10 (20分)	16S05 -02 【招待講演】新生代後期(過去約1000万年間)の長期的な全球寒冷化における南大洋の役割…○関幸(北大低温研)・堀川恵司(富山大)・小野寺丈直太郎(JAMSTEC)・岡崎祐典(九大)・阿部彩子(東大大気海洋研)
	★座長 安藤健太郎(海洋研究開発機構)	9:30	16S05 -03 氷期の南大洋における数千年スケールの季節海水域変動…○池原実(高知大)
9:25	16S04 -01 南北両半球で同時発生する熱帯太平洋東部域の海洋ロスビー波…○阿部泰人(北大低温研)・谷本陽一(北大院地球環境)・長谷川拓也(JAMSTEC)・江淵直人(北大低温研)		★座長 草原和弥(タスマニア大 ACE CRC)
9:40	16S04 -02 TAO/TRITONブイで観測された大気海洋の長期トレンド…○長谷川拓也(JAMSTEC)・安藤健太郎(JAMSTEC)	9:45	16S05 -04 南極沿岸ポリニヤにおける海水生産量の年変動…○田村岳史(極地研)・大島慶一郎(北大低温研)・Alex Fraser(ACE CRC)・Guy Williams(ACE CRC)
9:55	16S04 -03 超貧栄養海域における窒素およびリン循環に果たす動物プランクトンの役割…○齊藤宏明(東大大気海洋研)・橋濱史典(海洋大院)・江濱誠(海洋大院)・高部由季(東大大気海洋研)・塩崎拓平(東大大気海洋研)・福田秀樹(東大大気海洋研)・小川浩史(東大大気海洋研)	10:00	16S05 -05 AMSR2データを用いた南極海における薄氷厚推定アルゴリズムの開発…○二橋創平(苫小牧高専)・大島慶一郎(北大低温研)
10:10	16S04 -04 熱帯海洋でのエクマン・パンプ駆動モデルIII: インド洋・太平洋相互作用…○見延庄士郎(北大院理)	10:15	16S05 -06 ポリニヤタイプを考慮した薄氷厚アルゴリズムの開発…○中田和輝(北大院環境科学)・大島慶一郎(北大低温研)・二橋創平(苫小牧高専)
10:25 (20分)	16S04 -05 【招待講演】Application of network to heat content and SST anomalies in the Indian-Pacific Oceans…○東塚知己(東大院理)・Pascal Oettli(JAMSTEC)・土井威志(JAMSTEC)・森岡優志(JAMSTEC)・Satyaban Ratna(JAMSTEC)・Swadhin Behera(JAMSTEC)・山形俊男(JAMSTEC)	10:30	16S05 -07 オーストラリア南極海盆におけるピンセネス湾底層水の影響評価…○白井優(東京海洋大院)・北出裕二郎(東京海洋大院)・嶋田啓資(東京海洋大院)
10:45	16S04 -06 衛星データを用いたMJO対流活動消滅時における大気海洋相互作用に関する研究…○坂本理沙(東海大院)・久保田雅久(東海大院)	10:45	16S05 -08 深海用フロートにより観測された南極アデーリ海岸沖の南極底層水の季節・経年変化…○小林大洋(JAMSTEC)
11:00	16S04 -07 二種類のインド洋ダイポールモード現象: 準二年周期性の違い…○遠藤理(東大院理)・東塚知己(東大院理)	11:00	16S05 -09 南極海発散帯における乱流場の観測…○北出裕二郎(東京海洋大院)・嶋田啓資(東京海洋大海観センター)・程靈巧(上海海洋大)

3月16日(水)午前

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
	【16S20 海洋酸性化の現状把握、将来予測と生態系への影響評価】		【16S17 内部波の力学と海洋諸過程における役割】
	★座長 芳村毅(電力中央研究所)		★座長 丹羽淑博(東京大学海洋アライアンス)
8:50	16S20-01 伊豆諸島式根島におけるCO <sub>2</sub> シーブの化学的および生物学的特徴…○Agostini Sylvain(筑波大下田臨海センター)・和田茂樹(筑波大下田臨海センター)・今孝悦(筑波大下田臨海センター)・Jason Hall-Spencer(プリムス大)・Marco Milazzo(パレルモ大)・土屋泰孝(筑波大下田臨海センター)・佐藤壽彦(筑波大下田臨海センター)・品川秀夫(筑波大下田臨海センター)・山田雄太郎(筑波大下田臨海センター)・稲葉一男(筑波大下田臨海センター)	9:00	16S17-01 伊豆大島周辺海域の内部潮汐発生機構…○増永英治(海洋大)・Oliver Fringer(Stanford Univ.)・北出裕二郎(海洋大)・山崎秀勝(海洋大)
9:05	16S20-02 静岡県下田沖における炭酸系の季節変動…○和田茂樹(筑波大)・松下幼奈(筑波大)・石井雅男(気象庁)・笹野大輔(気象庁)・小杉和央(気象庁)・濱健夫(筑波大)	9:15	16S17-02 非静力学モデルを用いて再現されたインドネシア通過流 Eastern route の水塊変成過程…○永井平(東大院理)・日比谷紀之(東大院理)
9:20	16S20-03 海洋酸性化と温暖化の複合ストレスに因る亜寒帯北太平洋のプランクトン群集動態の変化…○杉江恒二(JAMSTEC)・亀山宗彦(北大地球環境)・芳村毅(電中研)・内田裕(JAMSTEC)・西岡純(JAMSTEC)・原田尚美(JAMSTEC)・村田昌彦(JAMSTEC)	9:30	16S17-03 津軽暖水-親潮前線の密度・流速構造と内部波伝播特性…○伊藤幸彦(東大気海洋研)・金子仁(東大気海洋研)・石津美穂(東大気海洋研)・柳本大吾(東大気海洋研)・奥西武(水研東北水研)・西垣肇(大分大教育福祉科学)・田中潔(東大気海洋研)
9:35	16S20-04 夏季の日本海沿岸域のプランクトン群集に対する水温およびCO <sub>2</sub> 分圧の増加の影響評価…○芳村毅(電中研)・野尻幸宏(弘前大)・大森裕子(筑波大)・谷本浩志(環境研)・清沢弘志(海生研)・吉川貴志(海洋生物環境研)	9:45	16S17-04 深海用フロート「Deep NINJA」によって観測された深層内部波2…○小林大洋(JAMSTEC)
入れ替え時間5分	【16S22 沿岸域における放射性物質の動態解析と分散予測】	10:00	16S17-05 南大洋の深層における乱流散逸過程に関する数値実験…○高橋杏(東大院理)・日比谷紀之(東大院理)・田中祐希(東大院理)
	★座長 本多牧生(JAMSTEC)	10:15	16S17-06 Parametric Subharmonic Instability の統一理論…○大貫陽平(東大院理)・日比谷紀之(東大院理)
9:55(20分)	16S22-01 【招待講演】放射性物質の福島沖海洋生態系への移行…○石丸隆(東京海洋大)	入れ替え時間なし	【16S26 海洋科学一般(物理)】
10:15	16S22-02 福島沖におけるREMUS100(AUV)の適用…○前田義明(株式会社セレス)・津旨大輔(電中研)・青山道夫(福島大)・石丸隆(東京海洋大)		★座長 永井平(東大院理)
10:30	16S22-03 東電福島第一原発事故起源の放射性セシウムの日本沿岸での長期挙動と微細構造…○青山道夫(福島大)・○芳村毅(電中研)・津旨大輔(電中研)・浜島靖典(金沢大)	10:30	16S26-01 中緯度惑星波と赤道波のエネルギーフラックスの全球シームレス解析に向けて(II)…○相木秀則(名大宇宙地球研)・Richard J. Greatbatch(GEOMAR, Univ of Kiel)
10:45	16S22-04 東電福島第一原発周辺海域における海水中の放射性Cs存在量の変遷…○高田兵衛(海生研)・日下部正志(海生研)・稲富直彦(海生研)・池上隆仁(海生研)・長谷川一幸(海生研)	10:45	16S26-02 深水波の直接数値計算: 深水波が表層流に及ぼす影響…○藤原泰(京大院理)・吉川裕(京大院理)・松村義正(北大低温研)
11:00	16S22-05 福島沖における <sup>137</sup> Csの4年半の挙動…○津旨大輔(電中研)・立田穰(電中研)・芳村毅(電中研)・坪野考樹(電中研)・三角和弘(電中研)・青山道夫(福島大環境放射能研)・石丸隆(東京海洋大)		

3月16日(水)午前(続き)

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	【16S04 インド-太平洋域の物理、生物地球化学と気候変動】(続き)		【16S05 南大洋研究の新展開】(続き)
			★座長 青木茂(北大低温研)
11:15	16S04 混合ロスビー重力波により励起された赤道インド洋の平均鉛直流…○尾形友道(筑波大)・名倉元樹(JAMSTEC)・升本順夫(東大院理)	11:15	16S05 南大洋上における海上風の経年変動とDPOI…○八木雅文(東海大院)・轡田邦夫(東海大院)・永延幹男(国際水産資源研)
11:30	16S04 インド洋ダイポールモード現象に伴う塩分偏差が混合層厚に与える影響…○木戸晶一郎(東大院理)・東塚知己(東大院理)	11:30	16S05 Coherent approach on oscillation indexes for ecosystem in the Southern Ocean…○永延幹男(国際水産資源研)・八木雅文(東海大院)・轡田邦夫(東海大院)
11:45	16S04 Eastern Indian Ocean productivity increases during positive IODs - aerosol contribution…○Eko Siswanto(JAMSTEC)	11:45	16S05 海氷クラックの形成が植物プランクトンブルームと海氷内部への物質輸送に及ぼす影響…○野村大樹(北大院)・青木茂(北大低温研)・清水大輔(極地研)
13:00 : 17:00	総会及び受賞記念講演(第1会場)		
18:00 : 20:00	懇親会(東天紅 上野本店)		

3月16日(水)午前(続き)

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
	【16S22 沿岸域における放射性物質の動態解析と分散予測】(続き)		
11:15	16S22 東日本太平洋岸の生物濃度履歴による福島第一原発事故由来の放射性セシウムの沿岸供給量の推定…○立田穰(電中研)・津旨大輔(電中研)・青野辰夫(放医研)		
11:30	16S22 福島県極沿岸域におけるトリチウムの精密測定…○荒巻能史(環境研)・堀口敏宏(環境研)・児玉圭太(環境研)・三浦太一(高エネ研)・高原伸一(高エネ研)		
11:45	16S22 放射性ヨウ素の河川における挙動と沿岸環境中の分布…○松中哲也(筑波大)・笹公和(筑波大)・末木啓介(筑波大)・恩田裕一(筑波大)・高橋努(筑波大)・松村万寿美(筑波大)・石丸隆(東京海洋大)・谷口圭輔(福島県)・脇山義史(福島大)・松崎浩之(東京大)		

13:00 : 17:00	総会及び受賞記念講演(第1会場)
18:00 : 20:00	懇親会(東天紅 上野本店)

3月17日(木)午前

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	【16S11 高精度海洋観測に基づく長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発】		【16S16 海洋中規模渦研究の成果と今後の展望】
	★座長 勝又勝郎(JAMSTEC)		★座長 伊藤大樹(東北大学)
9:00	16S11 北太平洋における南極系オーバーターンの弱化…○内田裕(JAMSTEC)・瀧澤慎也(JAMSTEC)・脇田昌英(JAMSTEC)・中野俊也(気象庁)・河野健(JAMSTEC)・深澤理郎(JAMSTEC)	8:55	16S16 全球における海洋中規模渦の合併と分裂: Okubo-Weiss methodとSLA-based methodとの比較…○石山宙夢(北大院)・上野洋路(北大院水産)・稲津将(北大院理)・伊藤彦彦(東大気海洋研)
9:15 (20分)	16S11 【招待講演】国際単位系(SI)の定義改定と海洋計測…○藤井賢一(産総研)・粥川洋平(産総研)・内田裕(JAMSTEC)	9:10 (20分)	16S16 【招待講演】アリューシャン渦の形成・伝播・相互作用…○上野洋路(北大院水産)・石山宙夢(北大院環境)・稲津将(北大院理)
9:35	16S11 溶存酸素分析用ヨウ素酸カリウム標準溶液の相互比較の試み…○高谷祐介(気象庁)・北川隆洋(気象庁)・中野俊也(気象庁)・笹野大輔(気象研)・熊本雄一郎(JAMSTEC)・鷺島克啓(MWJ)・岡英太郎(東大気海洋研)・Susan Becker(スクリプス海洋研)	9:30	16S16 西部アリューシャン列島南岸における中規模高気圧性渦の低次生物生産への影響…○齋藤類(東大気海洋研)・安田一郎(東大気海洋研)・小松幸生(東大院新領域)・石山宙夢(北大院環境)・上野洋路(北大院水産)
9:50	16S11 気象庁における各層観測データの品質管理について ー日本海固有水の海水特性の変化の検出ー…○中野俊也(気象庁)・井上博敬(気象庁)・高谷祐介(気象庁)・日比野祥(気象庁)・谷口雅洋(気象庁)・三浦基哉(気象庁)・北本萌子(気象庁)・V.Lobanov(POI)・D.Kaplunenko(POI)	9:45	16S16 1.5層β平面モデルにおける閉じた領域での渦の軌跡(その2)…○小林慈英(北大院環境)・久保川厚(北大院環境)
10:05	16S11 親潮域における溶存酸素の長期減少…○笹野大輔(気象研)・石井雅男(気象研)・小杉如央(気象研)・緑川貴(気象研)・高谷祐介(気象庁)・中野俊也(気象庁)	10:00	16S16 中規模渦が北太平洋回帰線水の分布構造に及ぼす影響…○中井崇人(東北大院)・須賀利雄(東北大院)
	★座長 石井雅男(気象研)		【16S13 海洋学におけるデータ公開に関する試み】
10:20	16S11 海水中栄養塩測定標準の共同認証とSCOR WG147 COMONUTを通しての世界への供給…○青山道夫(福島大)・村田昌彦(JAMSTEC)・光田均(KANSO)・藤井武史(KANSO)・有井康博(MWJ)・林えれな(MWJ)・曾根知実(MWJ)・鎌田稔(MWJ)・榎正憲(MWJ)	入れ替え時間5分	
10:35	16S11 高精度栄養塩データを用いたレッドフィールド比の再評価…○重光雅仁(JAMSTEC)・青山道夫(福島大)・村田昌彦(JAMSTEC)	10:20	16S13 北極域データアーカイブシステムによるデータ公開…○照井健志(極地研)・杉村剛(極地研)・矢吹裕伯(JAMSTEC)
10:50	16S11 2000年以降の北太平洋中深層変動の広がり…○瀧澤慎也(JAMSTEC)・長船哲史(JAMSTEC)	10:35 (15分)	16S13 【招待講演】北極域データアーカイブシステムにおけるオンラインデータ可視化アプリケーション“VISION”の構築…○杉村剛(極地研)・照井健志(極地研)・矢吹裕伯(JAMSTEC)
11:05	16S11 西部北太平洋亜寒帯域の酸性化の現状とその影響…○脇田昌英(JAMSTEC)・永野憲(JAMSTEC)・渡邊修一(JAMSTEC)	10:50	16S13 沿岸定点観測データの統合の事例…○渡邊朝生(水研センター)・清水学(水研セ中央水研)・瀨藤聡(水研セ中央水研)・長谷川大介(水研セ東北水研)・横内克己(水研セ北水研)・秋山秀樹(水研セ東北水研)

3月17日(木)午前

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
	【16S23 海底堆積物における放射性核種の存在量の分布特性とその変動要因解析】		【16S19 プランクトンの分布と多様性】
	★座長 乙坂重嘉(原子力機構)		★座長 津田敦(東大気海洋研)
9:00 (20分)	16S23 -01 【招待講演】 海域における放射性物質の分布状況の把握… ○小田野直光(海上技術安全研)・Thornton Blair(東大)・大西世紀(海上技術安全研)・鎌田創(海上技術安全研)・浅見光史(海上技術安全研)・平尾好弘(海上技術安全研)・浦環(海上技術安全研)	9:00 (20分)	16S19 【招待講演】 海洋ウイルス: 環境ゲノムから見る多様性・相互作用・分布…○緒方博之(京大)
9:20	16S23 -02 東日本東方沖における海底堆積物中の放射性セシウム分布変動…○安倍大介(水研セ中央水研)・寛茂穂(水研セ東北水研)・帰山秀樹(水研セ中央水研)・重信裕弥(水研セ中央水研)・杉松宏一(水研セ水工研)・小笠恒夫(水研セ中央水研)・藤本賢(水研セ中央水研)・宇田川徹(水研セ水工研)・田所和明(水研セ東北水研)・渡辺剛(水研セ東北水研)・坂見知子(水研セ東北水研)・青木一弘(水研セ中央水研)・黒田寛(水研セ北水研)・瀬藤聡(水研セ中央水研)・長谷川大介(水研セ東北水研)・森田貴己(水研セ中央水研)	9:20	16S19 -02 太平洋における細菌群集の多様性と群集構造の空間変動…○鈴木翔太郎(東大気海洋研)・浜崎恒二(東大気海洋研)
9:35	16S23 -03 福島県及びその近隣県沖海域の堆積物におけるCs-137存在量の減少…○日下部正志(海生研)・稲富直彦(海生研)・高田兵衛(海生研)・長谷川一幸(海生研)・池上隆仁(海生研)	9:35	16S19 -03 西部北太平洋における珪藻類とハプト藻類の群集構造、多様性、およびその制御要因に関する研究…○遠藤寿(北大)・鈴木光次(北大)
9:50	16S23 -04 新潟沿岸～沖合堆積物における福島原子力発電所事故由来 <sup>134</sup> Csの空間分布…○井上睦夫(金沢大)・上村宙輝(金沢大)・長尾誠也(金沢大)・米岡修一郎(金沢大)・濱島靖典(金沢大)・落合伸也(金沢大)・城谷勇陸(金沢大)・糸野妙子(金沢大)・山本政儀(金沢大)・藤本賢(中央水研)	9:50	16S19 -04 窒素固定生物群集組成によって決定される貧栄養海域の生物ポンプ効率…○塩崎拓平(東大)・Lasse Riemann(Univ. of Copenhagen)・Deniz Bombar(Univ. of Copenhagen)・齊藤宏明(東大)・佐藤光秀(東大)・児玉武稔(日本海区水研)・橋濱史典(海洋大)・浜崎恒二(東大)・古谷研(東大)
10:05	16S23 -05 福島海域沿岸部における底面シアと底層濁質輸送フラックスの長期連続観測…○八木宏(防衛大)・杉松宏一(水研セ水工研)・川俣茂(水研セ水工研)・中山哲巖(水研セ水工研)・磯崎由行(漁港漁場漁村総合研)・小口哲史(アルファ水工コンサルタンツ)	10:05	16S19 -05 表層・中層性カイアシ類の多様性と分布の緯度変化…○平井惇也(水研セ中央水研)・津田敦(東大気海洋研)
10:20	16S23 -06 福島県陸棚斜面上における夏季の底層環境連続モニタリング…○杉松宏一(水研セ水工研)・帰山秀樹(水研セ中央水研)・安倍大介(水研セ中央水研)・重信裕弥(水研セ中央水研)・八木宏(防衛大)・伊藤進一(東大気海洋研)・中山哲巖(水研セ水工研)	10:20	16S19 -06 北太平洋亜寒帯・亜熱帯域のカイアシ類における種多様性と機能的多様性の比較…○Garcia-Comas Carmen (JAMSTEC)
	★座長 帰山秀樹(水研センター中央水研)		★座長 鈴木光次(北大院地球環境)
10:35	16S23 -07 福島県沿岸におけるSSフラックスの変化と底質分布との関係性…○御園生敏治(原子力機構)・鶴田忠彦(原子力機構)・原田久也(原子力機構)	10:35	16S19 -07 若狭湾と富山湾の動物プランクトン群集組成の違い…○児玉武稔(水研セ日本海区水研)・森本晴之(水研セ日本海区水研)・後藤常夫(水研セ日本海区水研)・井口直樹(水研セ日本海区水研)・和川拓(水研セ日本海区水研)・福留研一(水研セ日本海区水研)・高橋卓(上越環境科学センター)
10:50	16S23 -08 福島周辺海域における堆積物中Cs-137濃度の変化要因: (1)堆積物の鉛直混合…○乙坂重嘉(原子力機構)	10:50	16S19 -08 安定同位体比を用いた黒潮流域動物プランクトン群集の食物網構造解析…○小針統(鹿児島大)・新屋敷真玄(鹿児島大)・久米元(鹿児島大)・宮本洋臣(水研センター)・岡崎雄二(水研センター)・相田真紀(JAMSTEC)・喜多村稔(JAMSTEC)
			★座長 濱崎恒二(東大気海洋研)
11:05	16S23 -09 福島沿岸海域海底堆積物中の放射性Csの存在形態…○寺崎聡一郎(金沢大)・長尾誠也(金沢大)・宮田佳樹(金沢大)・小田麻衣子(金沢大)・小田野直光(海上技術安全研)	11:05	16S19 -09 沿岸親潮・親潮域に生息する植物プランクトンの光合成生理の温度応答…○吉田和広(北大院地球環境)・遠藤寿(北大院地球環境)・鈴木光次(北大院地球環境)

3月17日(木)午前(続き)

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	【16S11 高精度海洋観測に基づく長期変動研究とそれを支える計測分析標準の開発】(続き)		【16S13 海洋学におけるデータ公開に関する試み】(続き)
11:20	16S11 海水pH測定法の国際規格化…○後藤浩一(環境総合テクノス)・中野善之(JAMSTEC)・原田晃(都産技研)・鶴島修夫(産総研)  ★座長 細田滋毅(JAMSTEC)	11:05	16S13 北海道の漁海況モニタリング情報のweb配信…○横内克巳(水研セ北水研)・佐藤恵久雄(水研セ北水研)・中明幸広(北海道総研機構中央水試)・楠田聡(北海道総研機構水研本部)・谷津明彦(水研セ北水研)  ★座長 照井健志(極地研究所)
11:35	16S11 Sea Ice Velocity Observation by HF Ocean Radar… -11 ○張偉(北大)・江淵直人(北大)・深町康(北大)・Brian Emery(Univ. of California, Santa Barbara)・程豊(武漢大)・阿部泰人(北大)・豊田威信(北大)・白澤邦男(北大)	11:20	16S13 海洋二酸化炭素データベース最新版の概要…○鈴木亨(水路協会)・野尻幸宏(弘前大)・中岡慎一郎(環境研)・石井雅男(気象研)
11:50	16S11 Argoフロート搭載溶存酸素センサーの検定と精度 - -12 Optode4330センサーおよびARO-FTセンサー…○佐藤佳奈子(JAMSTEC)・内田裕(JAMSTEC)・須賀利雄(JAMSTEC/東北大院理)・細田滋毅(JAMSTEC)・森康輔(JFEアドバンテック)	11:35	16S13 日本海洋データセンターによるデータ提供サービス…○苅籠泰彦(海上保安庁)
		11:50	16S13 機関横断型プロジェクトにおけるデータ管理・公開の試み -07 TEAMSプロジェクトの事例…○華房康憲(JAMSTEC)・菱木美和(JAMSTEC)・金子純二(JAMSTEC)・J-TEAMSデータマネージメントユニット(JAMSTEC)

3月17日(木)午前(続き)

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
	【16S23 海底堆積物における放射性核種の存在量の分布特性とその変動要因解析】(続き)		【16S19 プランクトンの分布と多様性】(続き)
11:20	16S23 福島新田川周辺海域における出水イベントに伴う懸濁態放射性核種の分散解析…○山西琢文(神戸大院)・内山雄介(神戸大院)・岩崎理樹(Univ. of Illinois)・清水康行(北大)・津旨大輔(電中研)・三角和弘(電中研)・恩田裕一(筑波大)	11:20	16S19 北海道東部沿岸域の厚岸沖における植物プランクトン群集組成と光合成特性の季節変化…○伊佐田智規(北大北方生物圏センター)・平譚享(北大院水産)・鈴木光次(北大院地球環境)・西岡純(北大低温研)・葛西広海(水研セ北水研)・阿部博哉(北大環境科学院)
11:35	16S23 波浪・海洋・堆積物結合モデルを用いた宮城・福島県沖における海底堆積物中の放射性Csの挙動把握の試み…○青木一弘(水研セ中央水研)・長谷川大介(水研セ東北水研)・黒田寛(水研セ北水研)・瀬藤聡(水研セ中央水研)・安倍大介(水研セ中央水研)・杉松宏一(水研セ水工研)・埴山秀樹(水研セ中央水研)・八木宏(防衛大)・伊藤進一(東大大気海洋研)	11:35	16S19 親潮域ポストブルーム期における微小動物プランクトン現存量…○一宮睦雄(熊本県大環境共生)・西部裕一郎(東大大気海洋研)・岡崎雄二(水研セ東北水研)・佐藤光秀(東大院農学生命)・高橋一生(東大院農学生命)
11:50	16S23 福島沿岸域海底堆積物における放射性セシウムの移行動態…○長尾誠也(金沢大)・宮田佳樹(金沢大)・福土圭介(金沢大)・小田野直光(海上技術安全研)	11:50	16S19 夏季のオホーツク海における植物プランクトン群集と水塊構造の関係…○渡辺剛(水研セ東北水研)・葛西広海(水研セ北水研)・谷内由貴子(水研セ北水研)・黒田寛(水研セ北水研)・桑田晃(水研セ東北水研)



3月17日(木)午後

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
13:00 : 14:00	ポスターセッション立ち会い説明 (安田講堂周回路 および 小柴ホール前ロビー) (セッション 16S09, 16S10, 16S11, 16S13, 16S15, 16S16, 16S17, 16S19, 16S20, 16S23, 16S26(-P01~P08; -P16~P22))		
	<p><b>【16S10 地球温暖化ハイエイタスと潜在的ブーストに対する海洋熱循環の役割】</b></p> <p>★座長 谷本陽一(北大院地球環境)</p>		<p><b>【16S15 縁辺海における力学と生物地球化学過程】</b></p> <p>★座長 木田新一郎(JAMSTEC)</p>
14:00 (20分)	16S10 【招待講演】地球温暖化の停滞と加速: われわれはどこまで理解しているか...○渡部雅浩(東大気海洋研)	14:00 (20分)	16S15 【招待講演】北太平洋亜寒帯域への鉄供給における寒冷圏縁辺海的重要性...○西岡純(北大低温研)
14:20	16S10 2014年以降における全球平均気温の顕著な上昇に関連する海水温の概況...○卜部佑介(気象庁)・安田珠幾(気象庁)・前田修平(気象研)	14:20	16S15 大気窒素沈着の経年変化が初夏の東シナ海陸棚域の一次生産に及ぼす影響...○東博紀(環境研)・森野悠(環境研)・越川海(環境研)・永島達也(環境研)・王勤学(環境研)・古市尚基(環境研)・秋山千亜紀(環境研)・長谷川徹(水研セ西海区水研)・西内耕(水研セ西海区水研)・清本容子(水研セ西海区水研)・山田東也(水研セ西海区水研)
14:35	16S10 地球温暖化停滞期の全球エネルギー収支...○小坂優(東大先端研)・謝尚平(スクリプス海洋研究所)・奥村タ子(テキサス大学)	14:35	16S15 秋季日本海の長江希釈水による海洋酸性化の季節的な抑制...○小杉如央(気象研)・笹野大輔(気象研)・石井雅男(気象研)・延与和敬(気象庁)・斉藤秀(気象庁)
14:50	★座長 岡頭(東大気海洋研)	14:50	★座長 井桁庸介(水研セ日水研)
14:50	16S10 海盆スケールの熱収支と海面水位変動 -気候モデルMIROC5.2を用いた解析...○鈴木立郎(JAMSTEC)・建部洋晶(JAMSTEC)	14:50	16S15 Estimating vertical nutrient flux using the linear relationship between temperature and nutrient concentrations...○李根淙(九大応力研)・松野健(九大応力研)・遠藤貴洋(東大海洋アライアンス)・Yuanli Zhu(名大宇宙地球研)・石坂丞二(名大宇宙地球研)・武田重信(長大院水産環境)
15:05	16S10 20世紀前半の北極圏温暖化に対する太平洋数十年規模振動の影響...○時長宏樹(京大防災研)・謝尚平(スクリプス海洋研)・向川均(京大防災研)	15:05	16S15 北太平洋高解像度海洋氷モデルと物質循環モデルの結合実験...吉成浩志(北大低温研)・○三寺史夫(北大低温研)・中野渡拓也(極地研)・中村知裕(北大低温研)・内本圭亮(RITE)・羽角博康(東大気海洋研)・若土正暁(北大低温研)
15:20	16S10 10年規模の気候変動におけるインド洋から太平洋への影響...○望月崇(JAMSTEC)・木本昌秀(東大気海洋研)・渡部雅浩(東大気海洋研)・近本喜光(ハワイ大IPRC)・石井正好(気象研)	15:20	16S15 インドネシア多島海域に降った雨はどこへ行くのか?...○木田新一郎(JAMSTEC)・Kelvin Richards(Univ. of Hawaii)
入れ替え 時間なし	<p><b>【16S09 地球温暖化に関する分野横断の海洋研究】</b></p> <p>★座長 栗原晴子(琉球大理)</p>	15:35	16S15 豊後水道における異常水温発生と黒潮との関係...○山田彩加(愛媛大理)・郭新宇(愛媛大沿岸環境センター)・堤英輔(九大応力研)・武岡英隆(愛媛大沿岸環境センター)
15:35	16S09 海洋の地球温暖化問題に関する海洋物理と海洋化学・海洋生物学の連携の種: CMIPを中心として...○見延庄士郎(北大院理)・寺田美緒(北大院理)・劉昭君(北大院理)・佐々木克徳(北大院理)	15:50	16S15 対馬海盆深層における近慣性内部波と潮汐周期変動...○千手智晴(九大応力研)・申弘烈(公州大)
15:50	16S09 東シナ海におけるCMIP5モデルの力学的ダウンスケーリング...○高尾信太郎(北大院地球環境)・黒田寛(水研セ北水研/中央水研)・藤井賢彦(北大院地球環境)		

3月17日(木)午後

13:00 : 14:00	ポスターセッション立ち会い説明 (安田講堂周回路 および 小柴ホール前ロビー) (セッション 16S09, 16S10, 16S11, 16S13, 16S15, 16S16, 16S17, 16S19, 16S20, 16S23, 16S26(-P01~P08; -P16~P22))		
開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
	【16S24 東日本大震災・福島原発事故の広域で長期におよぶ影響】		【16S19 プランクトンの分布と多様性】
	★座長 池田元美(北大院地球環境)		★座長 小針統(鹿児島大)
14:00 (20分)	16S24 -01 【招待講演】東電福島第一原発事故起源の放射性セシウムの長期広域挙動と事故による放出総量の推定結果とその検証…○青山道夫(福島大)・浜島靖典(金沢大)・Mikael Hult (EC-JRC-IGRM)・津旨大輔(電中研)・坪野考樹(電中研)・蒲生俊敬(東大気海洋研)・植松光夫(東大気海洋研)・岡英太郎(東大気海洋研)・熊本雄一郎(海洋機構)・梶野瑞王(気象研)・関山剛(気象研)・田中泰宙(気象庁)・猪股弥生(アジア大気汚染セ)	14:00	16S19 -13 相模湾における浮遊性カイアシ類Calanus sinicusの生殖腺発達段階と卵生産の関係…○山口貴史(横国大院環境)・菊池知彦(横国大院環境)・平原南萌(創価大院工)・戸田龍樹(創価大院工)・下出信次(横国大院環境)
14:20	16S24 -02 東日本大震災に伴う福島原発放射能流出の中長期に渡る影響…○池田元美(北大)	14:15	16S19 -14 相模湾沿岸域におけるカイアシ類[it Acartia japonica]の出現と卵生産…○高山佳樹(創価大院工)・下出信次(横国大院環境)・戸田龍樹(創価大院工)
14:35	16S24 -03 福島原発事故起源の放射性セシウムは事故から約4年間に北太平洋のどこまで拡がったのか?…○熊本雄一郎(海洋機構)・青山道夫(福島大)・浜島靖典(金沢大)・永井尚生(日大)・川合義美(海洋機構)・岡英太郎(東大気海洋研)・山口篤(北大)・今井圭理(北大)・村田昌彦(海洋機構)	14:30	16S19 -15 岩手県越喜来湾におけるカイアシ類Acartia steuereiの再生産と餌料生物との関係…○山田雄一郎(北里大)・佐藤亘(北里大)・小椋山篤志(北里大)
14:50	16S24 -04 日本南方亜熱帯海域の垂表層における放射性セシウム分布の経年変動…○梶井義一(海洋機構)・清水勇吾(水研セ中央水研)・瀬藤聡(水研セ中央水研)・安倍大介(水研セ中央水研)・黒木洋明(水研セ増養殖研)・小笠恒夫(水研セ中央水研)	14:45	16S19 -16 内湾性カイアシ類[it Acartia steuerei]のAMノ酸安定同位体を用いたエネルギー代謝フロー…○平原南萌(創価大院)・カ石嘉人(JAMSTEC)・戸田龍樹(創価大院)
15:05	16S24 -05 福島第一原子力発電所事故により放出された放射性セシウムの北太平洋における拡散形態…○坪野考樹(電中研)・三角和弘(電中研)・津旨大輔(電中研)・青山道夫(福島大環境放射能研)・廣瀬勝己(上智大)	15:00	★座長 塩崎拓平(東大) 16S19 -17 カイアシ類[itAcartia steuerei]に付着するバクテリア現存量および生産量の季節変動…○小出昌美(創価大工)・土屋健司(創価大工)・今井章雄(環境研)・佐野友春(環境研)・富岡典子(環境研)・下出信次(横国大院環境)・戸田龍樹(創価大院工)
15:20	16S24 -06 北太平洋渦解像モデルを用いた人為起源物質の分布再現とその挙動…○笹井義一(海洋機構)・佐々木英治(海洋機構)・野中正見(海洋機構)・池田元美(北大)	15:15	16S19 -18 バクテリア生産測定における各デオキシヌクレオシドのDNAへの取り込み特性…○土屋健司(創価大理工)・戸田龍樹(創価大理工)・佐野友春(環境研)・富岡典子(環境研)・今井章雄(環境研)・下出信次(横国大院環境)
15:35	16S24 -07 福島原発事故に由来する放射性物質の分布と北太平洋上層のベンチレーション過程 一既往知見に基づく考察…○須賀利雄(東北大院理/JAMSTEC-RCGC)	15:30	16S19 -19 珪藻および渦鞭毛藻由来の溶存態有機物が沿岸性海洋細菌群集組成に及ぼす影響…○多田雄哉(北大院)・中谷理愛(北大院)・後藤周史(北大院)・山下洋平(北大院)・鈴木光次(北大院)
		入れ替え 時間なし	【16S26 海洋科学一般(生物)】
			★座長 外丸裕司(水研セ瀬戸内)
15:50	16S24 -08 福島第一原子力発電所事故由来の放射性セシウムが付着した福島沖海底堆積物の再懸濁と水平輸送…Ken O. Buesseler(ウッズホール海洋研究所)・Christopher R. German(ウッズホール海洋研究所)・○本多牧生(JAMSTEC)・乙坂重嘉(JAEA)・Erin E. Black(ウッズホール海洋研究所)・川上創(JAMSTEC)・Steven J. Manganini(ウッズホール海洋研究所)・Steven M. Pike(ウッズホール海洋研究所)	15:45	16S26 -03 黒潮流軸域窒素循環に果たす鉛直移動性カイアシ類[it Pleuromamma] spp.の役割…○中村賢一(東大院農学生命)・高橋一生(東大院農学生命)・平井倬也(水研セ中央水研)・小笠恒夫(水研セ中央水研)・日高清隆(水研セ中央水研)・清水勇吾(水研セ中央水研)・廣江豊(水研セ中央水研)・古谷研(東大院農学生命)

3月17日(木)午後(続き)

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	【16S09 地球温暖化に関する分野横断の海洋研究】(続き)		【16S15 縁辺海における力学と生物地球化学過程】(続き)
16:05	16S09 日本周辺海域における sublethal hypoxia boundary の分布と経年変化…○小埜恒夫(水研セ中央水研)  ★座長 伊藤進一(東大大気海洋研)	16:05	16S15 JADE2にみられる冬季の日本海海峡通過流量変動の変動とその駆動起源…○久賀みづき(水研セ日本海区水研)・大島慶一郎(北大低温研)・井桁庸介(水研セ日本海区水研)・広瀬直毅(九大応力研)・渡邊 達郎(水研センター)  ★座長 吉江直樹(愛媛大)
16:20	16S09 南大洋における深層循環の回復と全球的な深層溶存酸素の回復 GCMを用いた長期(2000年)温暖化実験の結果…○山本彬友(東大大気海洋研)・阿部彩子(東大大気海洋研)・重光雅仁(JAMSTEC)・岡頭(東大大気海洋研)・高橋邦生(JAMSTEC)・大垣内るみ(JAMSTEC)・山中康裕(北大院地球環境)	16:20	16S15 季節躍層、陸棚斜面、一様な流れによって流下方向に発達する宗谷暖流の傾圧構造に関する研究…○唐木達郎(北大環境)・三寺史夫(北大低温研)・黒田寛(水研セ北水研)
16:35	16S09 沿岸域における海洋酸性化…○栗原晴子(琉球大理)	16:35	16S15 日本海風成循環流の季節変化に対する地形性ベータの影響…○磯田豊(北大院水産)・朝日啓二郎(北大院水産)
16:50	16S09 西部北太平洋中層における海洋酸性化予測のマルチモデル解析…○渡辺路生(JAMSTEC)・河宮未知生(JAMSTEC)  ★座長 河宮未知生(JAMSTEC)	16:50	16S15 越前岬付近で発生する対馬暖流の変動に起因する急潮…○兼田淳史(福井県立大海洋生物資源)・鮎川航太(福井県水試)・千手智晴(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)・熊木豊(京都府農技セ)・渡邊達郎(水研センター)
17:05	16S09 東シナ海域(CK-line)における冬季の低次生態系モニタリング…○長谷川徹(水研セ西水研)・佐々木宏明(水研セ西水研)・西内耕(水研セ西水研)・清本容子(水研セ西水研)・山田東也(水研セ西水研)	17:05	16S15 長期係留観測で捉えられた山陰沖での対馬暖流鉛直構造の季節変化…○井桁庸介(水研セ日水研)・福留研一(水研セ日水研)・熊木豊(京都農技セ)・上野陽一郎(京都海洋セ)・太田太郎(鳥取水試)・志村健(鳥取水試)・鮎川航太(福井水試)
17:20	16S09 地球温暖化影響下におけるサンマの成長と回遊…○伊藤進一(東大大気海洋研)・小松幸生(東大大気海洋研)・高須賀明典(水研セ中央水研)・奥西武(水研セ東北水研)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)・瀬藤聡(水研セ中央水研)・亀田卓彦(水研セ西海水研)・渡邊一功(JAFIC)・黒田寛(水研セ北水研)	17:20	16S15 冬季仙台湾におけるブルーム発生メカニズム…○寛茂穂(水研セ東北水研)・伊藤進一(東大大気海洋研)・桑田晃(水研セ東北水研)・齊藤宏明(東大大気海洋研)・田所和明(水研セ東北水研)
17:35 (20分)	16S09 【招待講演】気候科学は社会の価値とどう向き合うか…○江守正多(環境研)		

3月17日(木)午後(続き)

開始時間	第3会場	開始時間	第4会場
	【16S24 東日本大震災・福島原発事故の広域で長期におよぶ影響】 (続き)		【16S26 海洋科学一般(生物)】(続き)
16:05	16S24 北太平洋北西部表層におけるFDNPP起源の放射性セシウムの分布…○城谷勇陸(金沢大院)・井上睦夫(金沢大低レベル放射能実験施設)・長尾誠也(金沢大低レベル放射能実験施設)・西岡純(北大低温研)	16:00	16S26 ナマコ骨片にもとづく古環境復元のための1プロキシ…○筒井英人(山形大理)・Catherine Riaux-Gobin(パーバニオン大/CNRS)・Guillaume Iwankow(パーバニオン大/CNRS)・Alexander Kerr(グアム大)・Richard Jordan(山形大理)
16:20	16S24 外洋域動物プランクトン中の放射性セシウム経時変化…○喜多村稔(海洋機構)・本多牧生(海洋機構)・熊本雄一郎(海洋機構)・川上創(海洋機構)・濱島靖典(金沢大)・青山道夫(福島大)・青野辰雄(放医研)・福田美保(放医研)	16:15	16S26 メタ18S解析によるマイワシ・ウルメイワシの初期餌料の解明…○平井惇也(水研セ中央水研)・日高清隆(水研セ中央水研)・長井敏(水研セ中央水研)・高須賀明典(水研セ中央水研)・市川忠史(水産庁)
16:35	16S24 東日本大震災後の海の諸学と社会…清野聡子(九大院工)・○須崎寛和(九大院工)	16:30	16S26 密度躍層によるミズクラゲ鉛直分布の制限…○鈴木健太郎(電中研)・熊倉恵美(セレス)・石井晴人(海洋大)・野方靖行(電中研)  ★座長 平井惇也(水研セ中央水研)
		16:45	16S26 小型珪藻 <i>Chaetoceros tenuissimus</i> の生細胞とそれに感染するRNAウイルスの簡易計数法の開発…○外丸裕司(水研センター)・木村圭(佐賀大低平沿岸セ)
		17:00	16S26 広島湾の低次生物生産過程における炭素転送効率…○梅原亮(広島大)・浅岡聡(神戸大)・藤井直紀(佐賀大)・大谷壮介(大阪府立高専)・山本裕規(復建調査設計)・中井智司(広島大)・奥田哲士(広島大)・曾我遥平(広島大)・西嶋渉(広島大)
		17:15	16S26 北太平洋170° Wにおけるフォスフォモノエステラーゼ・ジエステラーゼ活性の南北分布…○山口珠葉(東大院農学生命)・佐藤光秀(東大院農学生命)・橋濱史典(海洋大院)・塩崎拓平(東大大気海洋研)・高橋一生(東大院農学生命)・古谷研(東大院農学生命)

ポスターセッション

ポスター会場 A 会場 安田講堂周回路 (第1会場後方周回路)  
B 会場 理学部1号館 2階 小柴ホール前 ロビー

展示期間 3月15日(火)10:00 ~ 3月17日(木)16:00

立ち会い説明 3月15日(火) 13:00 ~ 14:00  
(セッション 16S01, 16S02, 16S04, 16S05, 16S07, 16S08, 16S12, 16S14, 16S18, 16S25, 16S26(-P09~P15) のポスター発表 および ポスターイベント)  
3月17日(木) 13:00 ~ 14:00  
(セッション 16S09, 16S10, 16S11, 16S13, 16S15, 16S16, 16S17, 16S19, 16S20, 16S23, 16S26(-P01~P08; -P16~P22) のポスター発表)

16S01

- 16S01-P01 北極海表層混合層内の乱流場と鉛直熱輸送の定量化- みらい北極航海MR14-05での高頻度乱流観測...○竹田大樹(学芸大院)・川口悠介(JAMSTEC)・佐藤尚毅(学芸大院)
- 16S01-P02 北極海/パロー海底谷における流量、淡水、熱輸送量の長期変動...○伊東素代(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)
- 16S01-P03 チャクチ海における成層強度の時空間変動とその要因...○大額実咲(北大院環境)・上野洋路(北大院水産)・伊東素代(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・渡邊英嗣(JAMSTEC)・平譚亨(北大院水産)・川合美千代(海洋大院)・溝端浩平(海洋大院)
- 16S01-P04 北極海チャクチ海台における垂表層水温極大の年々変動メカニズム...○渡邊英嗣(JAMSTEC)・小野寺丈尚太郎(JAMSTEC)・伊東素代(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)
- 16S01-P05 The Arctic Ocean Carbon Sink...Graeme MacGilchrist(Univ. of Oxford)・Alberto Naveira Garabato(Univ. of Southampton)・○Takamasa Tsubouchi(Alfred Wegener Institute for Polar and Marine Research)・Sheldon Bacon(NOC, Southampton)・Sinhue Torres-Vald(NOC, Southampton)
- 16S01-P06 みらいJMR15-03 北極海航海における 船舶航行支援システムの実施結果...○照井健志(極地研)・杉村剛(極地研)・川口悠介(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・矢吹裕伯(JAMSTEC)
- 16S01-P07 西部北極海における主要カイアシ類Galanus glacialisの個体群構造に影響を及ぼす環境要因...松野孝平(極地研)・○阿部義之(北大院水産)・山口篤(北大院水産)・菊地隆(JAMSTEC)

16S02

- 16S02-P01 台湾東沖の海洋環境変動...○小林安奈(東海大院)
- 16S02-P02 黒潮続流域における水蒸気不均一性...○藤田実季子(JAMSTEC)・川合義美(JAMSTEC)・永野憲(JAMSTEC)・谷口京子(JAMSTEC)
- 16S02-P03 黒潮が梅雨前線のメソスケール降水システムに及ぼす影響...佐藤和敏(弘前大)・○万田敦昌(長崎大)・茂木耕作(JAMSTEC)・小松謙介(三重大)・緒方香都(三重大)・西川はつみ(三重大)・大鹿美希(三重大)・大富裕理子(三重大)・久野木梓織(弘前大)・見延庄士郎(北大)・立花義裕(三重大)
- 16S02-P04 湾流が半球規模の大気海洋氷結合系に与える影響...○小守信正(JAMSTEC)・田口文明(JAMSTEC)・吉田聡(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)
- 16S02-P05 冬季メキシコ湾流上の潜熱・顕熱に対する大気応答...○井田東吾(北大理)・高玉考平(Univ. of Hawaii)・見延庄士郎(北大院理)
- 16S02-P06 黒潮続流の十年規模変動に対する冬季の大気境界層の応答...○升永竜介(東大先端研)・中村尚(東大先端研)・宮坂貴文(東大先端研)・西井和晃(東大先端研)・Bo Qiu(ハワイ大)
- 16S02-P07 暖候期に北太平洋中緯度の水温偏差が大規模大気循環に与え得る影響のメカニズムとその季節性...○岡島悟(東大先端研)・中村尚(東大先端研)・西井和晃(東大先端研)・宮坂貴文(東大先端研)・吉田聡(JAMSTEC)

16S04

- 16S04-P01 A preliminary results of regional model study for the Bay of Bengal...○李チヨロン(北大院)・見延庄士郎(北大院)・佐々木克徳(北大院)
- 16S04-P02 台風の発生・通過に伴うミンダナオドームの変動...○中山尋斗(学芸大)・佐藤尚毅(学芸大)
- 16S04-P03 西部赤道太平洋表層海洋循環の季節から10年規模変動...○安藤健太郎(JAMSTEC)・長谷川拓也(JAMSTEC)・植木巖(JAMSTEC)

16S05

- 16S05-P01 南極氷床モデリングにおける棚氷底面融解の高度化にむけて...○小長谷貴志(東大大海洋研)・阿部彩子(東大大海洋研)
- 16S05-P02 ケープダンレー底層氷形成に関わる乱流混合の役割...○平野大輔(極地研)・北出裕二郎(海洋大)・大島慶一郎(北大低温研)・深町康(北大低温研)
- 16S05-P03 豪州南極海盆の中・深層に広がる低塩分...○嶋田啓資(海洋大)・北出裕二郎(海洋大)・青木茂(北大低温研)
- 16S05-P04 南極海水コアから推定される昭和基地周辺の定着氷の発達・崩壊過程...○豊田威信(北大)・牛尾収輝(極地研)・田村岳史(極地研)・野村大樹(北大)・清水大輔(極地研)・深町康(北大)・松村義正(北大)・Alexander Fraser(タスマニア大学)
- 16S05-P05 南極海の季節海水とその周辺海水の微細藻類群集...○宮崎奈穂(海洋大院)・山岡佑多(海洋大院)・真壁竜介(極地研/総研大)・谷村篤(極地研/総研大)・小達恒夫(極地研/総研大)・滝本彩佳(海洋大院)・鈴木秀和(海洋大院)・茂木正人(海洋大院)

<b>16S07</b>	
16S07-P01	気象研究所における大気・海洋結合同化システムの開発…○藤井陽介(気象研)・石橋俊之(気象研)・安田珠幾(気象研)・齋藤直彬(気象研)・竹内義明(気象研)
16S07-P02	SINTEX-F2季節予測システムについて…○土井威志(JAMSTEC)・Swadhin Behera(JAMSTEC)・山形俊男(JAMSTEC)
<b>16S08</b>	
16S08-P01	海況予測システムFRA-ROMSの現業利用…○瀬藤聡(水研セ中央水研)・黒田寛(水研セ北水研/中央水研)・東屋知範(水研セ北水研)・奥西武(水研セ東北水研)・寛茂穂(水研セ東北水研)・長谷川大介(水研セ東北水研)・稲掛伝三(水研セ中央水研)・廣江豊(水研セ中央水研)・清水勇吾(水研セ中央水研)・清水学(水研セ中央水研)・青木一弘(水研セ中央水研)・岡崎誠(水研セ中央水研)
16S08-P02	北西太平洋海洋長期再解析(ORA-WNP30)における中規模現象の再現性…○高槻靖(気象研)・碓氷典久(気象研)・若松剛(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・広瀬成章(気象研)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・西川史朗(JAMSTEC)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・西川悠(Rutger Univ./JSPS)・石川洋一(JAMSTEC)・倉賀野連(気象研)・蒲地政文(気象研)
16S08-P03	船舶高度測位による巨大津波の波源の逆解析…○稲津大祐(東大)・早稲田卓爾(東大)・日比谷紀之(東大)・太田雄策(東北大)
<b>16S09</b>	
16S09-P01	気象庁東経137度定線の主水温躍層における低塩化…○井上博敬(気象庁)・北本萌子(気象庁)・小嶋惇(気象庁)・高谷祐介(気象庁)・村上潔(気象庁)・中野俊也(気象庁)・岡英太郎(東大気海洋研)・桂将太(東大気海洋研)
16S09-P02	気象庁東経137度線と165度線における二酸化炭素分圧の長期変化傾向…○小野恒(気象庁)・斉藤秀(気象庁)・延与和敬(気象庁)・高谷祐介(気象庁)・飯田洋介(気象庁)・小嶋惇(気象庁)・中野俊也(気象庁)・石井雅男(気象研)・緑川貴(気象研)
16S09-P03	鉛直1次元生態系モデルを組み込んだ高解像度物質輸送モデルから得られた北西太平洋におけるpCO <sub>2</sub> の変動…○横井孝暁(東大)・Shamil Maksyutov(環境研)
16S09-P04	分子内同位体比を用いた海洋N <sub>2</sub> Oモデルの開発…○吉川知里(JAMSTEC)・笹井義一(JAMSTEC)・脇田昌英(JAMSTEC)・本多牧生(JAMSTEC)・眞壁明子(JAMSTEC)・布浦拓郎(JAMSTEC)・松嶋修一郎(東工大)・豊田栄(東工大)・吉田尚弘(東工大)・小川奈々子(JAMSTEC)・菅寿美(JAMSTEC)・大河内直彦(JAMSTEC)
16S09-P05	地球温暖化に伴う小型浮魚類の産卵場変化…○奥西武(水研セ東北水研)・伊藤進一(東大気海洋研)・瀬藤聡(水研セ中央水研)・高須賀明典(水研セ中央水研)
16S09-P06	温暖化に伴う水産資源への影響評価…○柴野良太(北大院地球環境)・山中康裕(北大院地球環境)・重光雅仁(JAMSTEC)
<b>16S10</b>	
16S10-P01	赤道太平洋上の風応力により駆動される海洋熱吸収の変化とその全球平均気温への影響…○岡頭(東大気海洋研)
16S10-P02	下層から上層へのエントレインメントに対する海洋の応答…○野中正見(JAMSTEC)・谷本陽一(北大院地球環境)・細田滋毅(JAMSTEC)
<b>16S11</b>	
16S11-P01	OFES結果による北太平洋熱帯・亜熱帯循環系の海洋内部構造と海上風場への依存性…○垣内陽(東海大院海洋)・響田邦夫(東海大海洋)・田嶋莉奈(三菱スペースソフトウェア)・佐々木英治(JAMSTEC)・笹井義一(JAMSTEC)
<b>16S12</b>	
16S12-P01	海面射出放射輝度の角度分布観測に向けて…○田中昭彦(東海大)
16S12-P02	伊勢湾内で空間平均した衛星クロロフィルa濃度の木曾三川流量に対する応答…○林正能(名大院環境)・虎谷充浩(東海大工)・中村亨(三重大生物資源)・石坂丞二(名大宇地球研)
16S12-P03	夏季の東シナ海における植物プランクトン群集の経年変動と異なる水塊からの栄養塩供給…○Qian Xu(Nagoya Univ.)・Chiho Sukigara(ISEE, Nagoya University)・Watanabe Yuji(The General Environmental Technos Co., LTD)・Takeshi Matsuno(RIAM, Kyushu Univ.)・Sinjae Yoo(KIOST)・Joji Ishizaka(ISEE, Nagoya University)
<b>16S13</b>	
16S13-P01	JAMSTECデータ管理・公開サービスの紹介…○菱木美和(JAMSTEC)・福田和代(JAMSTEC)・齋藤秀亮(JAMSTEC)・華房康憲(JAMSTEC)・坪井誠司(JAMSTEC)
<b>16S14</b>	
16S14-P01	水蒸気鉛直構造を考慮した衛星による海上大気比湿の高精度推定アルゴリズム…○富田裕之(名大宇宙地球研)・日原勉(東海大海洋)・久保田雅久(東海大海洋)
16S14-P02	海洋観測データとフラックスプロダクトの時間変動比較…○瀬藤聡(水研セ中央水研)・富田裕之(名大宇宙地球研)・増田周平(JAMSTEC)・細田滋毅(JAMSTEC)
<b>16S15</b>	
16S15-P01	Seasonality of the entire Kuroshio in the velocity field…○張振龍(鹿大院水産)・中村啓彦(鹿大院水産)・安倍大介(水研セ中央水研)・齋藤勉(水研セ中央水研)
16S15-P02	季節風が励起する台湾北東沖の黒潮小蛇行の数値実験…○平中陸(鹿大院水産)・中村啓彦(鹿大院水産)
16S15-P03	グリーン関数法による日本海生態系モデルのパラメータ推定…○高山勝巳(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)・鬼塚剛(水研セ瀬戸内水研)
16S15-P04	西岸境界域での北太平洋中層水の変質過程…○楊季蓮(鹿大院水産)・中村啓彦(鹿大院水産)・張振龍(鹿大院水産)
16S15-P05	若狭湾におけるADCP反射強度データの日周期変動…○吉川泰広(福井県立大)・兼田淳史(福井県立大)・鮎川航太(福井県水試)

<b>16S16</b>	
<u>16S16-P01</u>	Argoフロートを用いたサブメソスケール擾乱の検出-検出結果の閾値依存性とその意味...○伊藤大樹(東北大院)・須賀利雄(東北大院)・JAMSTEC)
<u>16S16-P02</u>	日本海における中規模渦に伴う植物プランクトンブルームのタイミングの変動...○MAURE Eligio de Raus(名大院)・Joji Ishizaka(名大)・Chiho Sukigara(名大)・Yoshihisa Mino(名大)
<u>16S16-P03</u>	台湾東方沖の低気圧性渦における栄養動態...○加藤彩愛(東海大院)・植原量行(東海大海洋)・鋤柄千穂(名大)・笹井義一(JAMSTEC)
<b>16S17</b>	
<u>16S17-P01</u>	高解像度OGCMの潮汐混合パラメタリゼーションの感度実験...○佐々木英治(JAMSTEC)・木田新一郎(JAMSTEC)・田中祐希(東大院理)
<b>16S18</b>	
<u>16S18-P01</u>	夏季の東シナ海における懸濁粒子の現場観測...○古市尚基(環境研)・東博紀(環境研)・越川海(環境研)・山田東也(水研セ西海区水研)
<u>16S18-P02</u>	三宅島沖合第二大野原海丘における海洋構造の研究...○黒野由依(海洋大院)・中野知香(海洋大院)・根本雅生(海洋大院)・吉田次郎(海洋大院)・清水勇吾(水研セ中央水研)・平井惇也(水研セ中央水研)・小埜恒夫(水研セ中央水研)・長谷川大介(水研セ東北水研)・塩本明弘(東農大網走)・藤田知則(東海大)
<b>16S19</b>	
<u>16S19-P01</u>	相模湾沿岸域において植物プランクトンブルームが海面マイクロ層に生息する微生物に与える影響...○菅井洋太(創価大院)・土屋健司(創価大院)・下出信次(横浜国大院)・佐野友春(環境研)・富岡典子(環境研)・今井章雄(環境研)・戸田龍樹(創価大院)
<u>16S19-P02</u>	駿河湾における繊毛虫の分布...○宗林留美(静岡大理)・鬼頭信幸(静岡大理)・吉川尚(東海大海洋)・西川淳(東海大海洋)・松浦弘行(東海大海洋)
<u>16S19-P03</u>	女川湾における一次生産の季節変動...○穴戸雄太(東北大院)・遠藤宜成(東北大院)・大越和加(東北大院)・西谷豪(東北大院)
<u>16S19-P04</u>	海底鉱物由来の溶出成分が植物プランクトン増殖に及ぼす影響の基礎的検討...○越川海(環境研)・淵田茂司(環境研)・望月彰((株)エンテックス)・坪井隼(環境研)・山本啓之(JAMSTEC)・河地正伸(環境研)
<u>16S19-P05</u>	Characterization of swimming behavior of <i>Oithona davisae</i> ...○Baobo Liu(海洋大院)・Yuji Tanaka(海洋大院)・Tatsuro Akiba(産総研)
<u>16S19-P06</u>	Sexual differences in the swimming and foraging behavior of <i>Oithona davisae</i> ...○Wanting Cheng(海洋大院)・Tatsuro Akiba(産総研)・Yuji Tanaka(海洋大)
<u>16S19-P07</u>	相模湾における浮遊性カイアシ類 <i>Calanus sinicus</i> の卵サイズ...○美川真奈(横浜国大院)・菊池知彦(横浜国大院)・平原南萌(創価大院工)・戸田龍樹(創価大院工)・高橋一生(東大院農学生命)・下出信次(横浜国大院)
<u>16S19-P08</u>	伊豆諸島北部から房総半島沖の黒潮周辺海域におけるカイアシ類群集構造の短期変動...○寒川清佳(水研センター)・木立孝(元水研センター)・永山正文(元東海大)・市川忠史(水産庁)・日高清隆(水研センター)・小埜恒夫(水研センター)
<b>16S20</b>	
<u>16S20-P01</u>	全球版海面全アルカリ度推定および長期変化傾向...○小嶋惇(気象庁)・高谷祐介(気象庁)・飯田洋介(気象庁)・延与和敬(気象庁)・中野 俊也(気象庁)・石井雅男(気象研)・笹野大輔(気象研)・小杉如央(気象研)・緑川貴(気象研)
<u>16S20-P02</u>	二酸化炭素分圧観測データセットを用いた 全球表面海水中炭酸系月別値の再構築...○飯田洋介(気象庁)・高谷祐介(気象庁)・小嶋惇(気象庁)・中野俊也(気象庁)・石井雅男(気象研)
<u>16S20-P03</u>	北極海における炭酸カルシウム飽和度の推定...○川合美千代(海洋大)・○田中里実(海洋大)・安中さやか(JAMSTEC)
<b>16S23</b>	
<u>16S23-P01</u>	福島県小名浜沖の堆積物中の放射性セシウム分布要因...○福田美保(放医研)・青野辰雄(放医研)・山崎慎之介(放医研)・石丸隆(海洋大)・神田穂太(海洋大)
<b>16S25</b>	
<u>16S25-P01</u>	海鳥尾腺ワックスからのPBDEsの検出:鳥類のプラスチック汚染のグローバルサーベイランスへ向けて...○山下麗(農工大農)・比企永子(農工大農)・田中厚資(農工大農)・○高田秀重(農工大農)・綿貫豊(北大院水産)・Peter Ryan(ケープタウン大)・David Hyrenbach(ハワイバシフィック大)
<u>16S25-P02</u>	カルボニル・インデックスを指標とした日本近海を漂流するマイクロ・プラスチックの劣化度マッピング...○松永奈々(九大院)・磯辺篤彦(九大応力研)
<b>16S26 (物理)</b>	
<u>16S26-P01</u>	熱帯大西洋の温暖化が熱帯太平洋のDecadal trendに及ぼす影響...○佐々木亘(JAMSTEC)
<u>16S26-P02</u>	東経137度線における北赤道潜流(NEUC)の十年規模変動...○石崎廣(気象研)・中野俊也(気象庁)・山中吾郎(気象研)
<u>16S26-P03</u>	沿岸海洋に放出される河川プリュームのパルジ形成に関する回転水槽実験...○甲原僚子(九大院)・磯辺篤彦・油布圭(九大応力研)
<u>16S26-P04</u>	親潮系低塩分水の相模湾への間欠的貫入現象に関する研究...○渡邊紗代(海洋大院)・北出裕二郎(海洋大院)・根本雅生(海洋大院)
<u>16S26-P05</u>	対馬海岸付近のwaveform汚染を除去した衛星海面高度と潮位計データの比較...○王喜風(九大総理工)・市川香(九大応力研)
<u>16S26-P06</u>	有明海における沿岸水温・塩分の長期連続観測...○速水祐一(佐賀大)
<u>16S26-P07</u>	広島湾におけるカキ浮遊幼生の動態...○高橋暁(産総研)・浜口昌巳(水研セ瀬戸内海区水研)

16S26-P08	長崎県五島列島福江島北西部における漁業者の経験知についての沿岸海洋学的検証…○須寛和(九大院工)・田井明(九大高等研究院)・清野聡子(九大院工)
<b>16S26 (化学)</b>	
16S26-P09	太平洋貧栄養海域における生物ケイ酸の分布…○蓮見紗英(海洋大科)・橋濱史典(海洋大院)・江濱誠(海洋大院)・神田穰太(海洋大院)・齊藤宏明(東大大気海洋研)
16S26-P10	紫外線分光型硝酸センサーの精度向上と北太平洋海洋表層の硝酸分布…○林一宏(環境研)・中岡慎一郎(環境研)・野尻幸宏(弘前大)
16S26-P11	東京湾2定点における栄養塩類・溶存有機物の経年変動…○久保篤史(海洋大)・橋濱史典(海洋大)・神田穰太(海洋大)・宮崎(堀本)奈穂(海洋大)・石丸隆(海洋大)
16S26-P12	短期間のアマモの窒素含量の変動…○朝日俊雅(香川大農)・一見和彦(香川大瀬戸内研)・多田邦尚(香川大農)
16S26-P13	玄界灘における海水中ガス状水銀の観測と水銀放出フラックスの推定…○丸本幸治(水俣病総研セ)・今井祥子(水俣病総研セ)
16S26-P14	室内放電実験に基づく海洋表面への落雷に伴う物質循環の検討…○亀山宗彦(北大院地球環境)・佐藤孝紀(室工大工)・山下洋平(北大院地球環境)・小川浩史(東大大気海洋研)・角皆潤(名大院環境)・谷本浩志(環境研)
16S26-P15	ハイブリッドpHセンサー(HpHS)の開発…○中野善之(JAMSTEC)・江頭毅(紀本電子工業)・木下勝元(紀本電子工業)・三輪哲也(JAMSTEC)・紀本英志(紀本電子工業)
<b>16S26 (生物)</b>	
16S26-P16	西部北太平洋親潮域の春季ブルーム期におけるオキアミ類2種の消化管内容物解析…○阿部義之(北大院水産)・中川至純(東京農大院)・山口篤(北大院水産)・今井一郎(北大院水産)
16S26-P17	カイアシ類と植物プランクトンの微細分布測定…○秋葉龍郎(産総研)・張峻徳(海洋大)・田中祐志(海洋大)
16S26-P18	赤潮のアウトリーチ活動に向けた電子書籍の作成…○嶋田祐大(海洋大院)・片野俊也(海洋大院)
<b>16S26 (複合領域)</b>	
16S26-P19	海洋微生物を対象としたメタトランスクリプトーム解析のための海洋遺伝子アーカイバシステムの開発…○福場辰洋(JAMSTEC)・藤村玲子(東大大気海洋研)・金子亮(東大大気海洋研)・伊知地稔(東大大気海洋研)・木暮一啓(東大大気海洋研)
16S26-P20	宮崎水試の提供する海況情報の利用が地域経済に与える効果…○棧敷孝浩(水研センター)・住本雅洋(水研センター)・渡慶次力(宮崎県水試)・西口政治(宮崎県水試)・田坂行男(水研センター)
16S26-P21	北部タイランド湾の貧酸素水塊…○森本昭彦(愛媛大)・三野義尚(名大)・Anukul Buranapratheprat(プラパ大学)・兼田淳史(福井県立大)・Siraporn Tong-U-Dom(プラパ大学)・郭新宇(愛媛大)
16S26-P22	日本周辺海域における高解像度海洋CO <sub>2</sub> 分圧分布推定手法の開発…○中岡慎一郎(環境研)・和田千里(環境研)・ZengJiye(環境研)・野尻幸宏(弘前大)・安中さやか(JAMSTEC)・小埜恒夫(水研セ中央水研)
ポスター発表なし: 16S03、16S21、16S22、16S24	